

令和8年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和7年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市記念公園			施設所管課	都市整備局 公園維持課		
施設住所	西長洲町1丁目4番1号			竣工	S63.7(築満36年) ※現施設への改築		
設置目的	国際的・全国的な競技会の開催をはじめ、体育・スポーツの振興を通じ、市民の健康で文化的な生活の向上を目的として設置						
主な事業内容	有料公園施設（付属設備の利用を含む）の利用の予約受付（許可、取消し）、公園内においてする行為の許可及びその取消し、公園内においてする行為及び有料公園施設の利用に係る使用料の徴収、減免及び還付に関する業務、公園の施設及び付属設備の維持管理業務						
指定管理者名	公益財団法人 尼崎市スポーツ振興事業団			指定期間	自	R4.4.1	至 R9.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	A（施設維持管理に加え、市の政策目的に沿った取組を、市と協働で展開していく施設）						
指定管理者に主として期待される事項	☒ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☒ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☐ その他（ ）						

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

有効性	施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施） 今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定） 利用者目標を常に意識しながら取り組み、利用者アンケート調査による「満足」以上の割合が、直近3ヶ年の平均値以上を目標とする。									
	実施結果 利用者満足度は直近3ヶ年の平均値以上とはならなかったものの、見直し前の目標値であった90%は超えており、一定の評価を得られている。（指標①）									
	（参考）有効性に関する指標の設定及びその状況									
	指標①：利用者満足度（単位：％）									
	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	目標	-	-	-	-	-	90.0%	90.0%	93.6%	94.6%
	実績	93.7%	91.6%	91.9%	95.4%	93.5%	92.4%	95.0%	96.3%	93.9%
	達成度	-	-	-	-	-	102.7%	105.6%	102.9%	99.3%
	評価	-	-	-	-	-	○	◎	◎	○
	指標②：トレーニング室利用者数（任意で設定する項目）（単位：人）									
効率性	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
	目標	-	-	-	-	-	-	65,000	70,000	75,000
	実績	100,844	98,819	90,607	83,260	50,845	59,196	66,278	71,717	76,519
	達成度	-	-	-	-	-	-	102.0%	102.5%	102.0%
	評価	-	-	-	-	-	-	○	○	○
	◎目標を大きく上回った/上振れに近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）									
	①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか 今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定） 施設整備から数十年が経過し、年々、施設及び設備の老朽化が目立つ状況であるが、利用状況や利用者の声をもとに優先順位を見極めて、補修・改修を実施する。									
	実施結果及び評価 施設及び設備については、老朽化を原因とする不具合があったが、限られた予算の中で優先順位をつけ、必要な設備修繕や利用者意見を反映させた施設の改善を行い、一定の水準で維持管理できている（各設備における根本的な改善については、大規模改修工事にて対応予定）。									
	市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）									
	②効率性と環境に配慮した施設管理を両立できているか 今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定） これまでは積極的に電力会社の見直しを行い、電気料金の削減に努めてきたが、燃料費高騰により新電力会社との契約ができないため、契約電力量を見直し、不要な電気の消灯や冷暖房の温度設定の徹底等により、電気使用量の削減に努めていく。									
パートナーシップ	実施結果及び評価 冷暖房の設定温度については、建築物衛生法施行令で定められている室温（18度以上28度以下）を守りつつ、事務所等は環境省が推奨する温度設定（夏 28℃、冬 20℃）を徹底し、体育館等の屋内運動施設は暑さ指数（WBGT）を表示・確認し、温度設定を調整することで、節電に注力しながら熱中症の危険性が低い快適な環境を提供してきた。									
	◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している									
	（参考）経費の状況（単位：円）									
	収入					支出				
	項目	予算額	決算額	差引		項目	予算額	決算額	差引	
	指定管理料	229,342,000	231,025,000	1,683,000		人件費	66,201,739	90,043,903	-23,842,164	
	補助金	-	-	-		管理費	103,340,261	93,580,214	9,760,047	
	雑収入	0	4,660	4,660		光熱費	59,800,000	70,490,772	-10,690,772	
	収入計	229,342,000	231,029,660	1,687,660		支出計	229,342,000	254,114,889	-24,772,889	

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	都市基幹公園である運動公園として、都市住民全般の主として運動の用に供するという施設設置目的の実現にあり、本市のスポーツ推進の実動部隊としての役割を果たしてきた実績を高く評価した。
指定管理者自身が設定した目標	尼崎市のスポーツの拠点として、幅広い年齢層の健康増進、競技力向上等スポーツの振興に寄与し、利用者が安全・安心して快適に運動・スポーツを行うことができ、また、大規模スポーツ大会等の開催により、観戦する人にも夢と感動を与えることができるような施設を目指す。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	利用者が安全・安心して快適に運動・スポーツを行うことができる環境を整える。					
目標指標	指標	運動施設の利用率（稼働数/利用可能枠数）を指標とし、直近3ヶ年の平均値以上を目標とする。				
	指定期間	R4	R5	R6	R7	R8
	目標値	63.1%	63.8%	69.5%	71.0%	71.5%
	実績値	70.0%	71.6%	71.4%	71.3%	

法令遵守

施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
個人情報の保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正

施設の経営状況

適正性	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	適正
	危機管理－事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか	
	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
	災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
	災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正
	履行状況－提案時及び年度当初の計画等のとおりに業務を行ったか	
	年度事業計画書における計画どおり業務が遂行されたか	適正
	選定時の提案内容が実施されているか	適正
	業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正

関係性の構築

パートナーシップ	月1回以上現地に共有会を行うほか、適宜の報告・連絡・相談を互いに密にすることで、信頼関係がさらに深まった。
	協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）
	広く市民に利用してもらえるよう様々な競技種目、幅広い年齢層を対象とした大会・イベント等を誘致し、偏った利用状況とならないよう年間利用調整を行っている。各種イベントや市長旗等の大会が開催される中、円滑な大会運営が行えるようサポートに努めた。

指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）

パートナーシップ	「する」「みる」「支える」を実現するスポーツ施設として、スポーツのまち尼崎促進事業をはじめ、企業団体の運動会開催誘致、競技団体の大会や各種イベント（ひょうごヒューマンフェスティバル・大相撲尼崎場所等）の利用調整、運営協力により、運動利用以外の市民も多く来場し、来場者数及び利用率を向上させることができた。 日常点検の徹底による早期の修繕対応等により事故防止に努めるとともに、施設の老朽化に伴う高額な修繕（50万円を超えるもの）箇所も増えている状況であるが、可能な限り事業団で対応することで、尼崎市の財政負担軽減にも協力していく。 また、陸上競技場の芝管理について、所管課及び関係団体と年間利用調整を図り、より良い状態にする環境づくりを進めることができた。
	総合体育館については、大規模改修工事を控える中、休止状態となっているサウナ室については、利用者サービスの向上及び施設の有効活用としてトレーニング室を拡張されるよう提案するとともに改修工事が円滑かつ効果的に進められるよう所管課と情報の共有を図り、対応を進めてまいります。また、利用者サービス向上策としてアリーナ内におけるWi-Fi環境の整備（ネット回線利用サービス導入）を進めてまいります。

市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）

パートナーシップ	各種事業の積極的な実施、利用者の満足度の高さからも、指定管理業務は良好に遂行されている。施設整備から数十年が経過し、施設及び備品に老朽化が目立つ状況であるが、大規模改修工事への取り組みを契機として、さらに情報を共有しながら、優先順位をつけて対応していくことができていると感じている。陸上競技場の芝生管理については、関係団体も含め活発な意見交換ができ、より良い施設にしていきたいという思いを共有することができた。これは、陸上競技場に限らず、他の施設でも取り組んでいき、記念公園全体としてより良い施設となることを期待する。
----------	---

双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）

パートナーシップ	施設および設備の定期的な点検を実施し、予防保全に努め、必要な修繕等については、市と協議の上、適切に対応を行っていく。 引き続き、施設設置目的に沿った事業計画の実施と利用者ニーズに対する積極的な各種取組により、新たな利用者の掘り起こしを行うとともに、従前からの利用者の意見も丁寧に聞き取り、改善を行うことでより良い施設になるように努めていく。
----------	---

令和8年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和7年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	橘公園、西向島公園、猪名川公園、魚つり公園			施設所管課	都市整備局 土木部 公園維持課		
施設住所	東七松町1丁目他			竣工	S26.12～R2.3(築満69～3年)		
設置目的	安心・安全で快適な緑の場、スポーツ及び憩いの場を提供すること。						
主な事業内容	有料公園施設(付属設備の利用を含む。)の利用の予約受付(許可、取消し)、公園内においてする行為の許可及びその取消し、公園内においてする行為及び有料公園施設の利用に係る使用料の徴収、減免及び還付に関する業務、公園の施設及び付属設備の維持管理業務						
指定管理者名	パークマネジメント尼崎			指定期間	自	R4.4.1	至 R9.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)						
指定管理者に主として期待される事項	☒ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☒ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☐ その他()						

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

有効性

施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

利用者満足度を向上させ、公園の利用促進を目指す。

実施結果

指標①、②ともに目標値を達成しており、公園の利用促進ができています結果であると考えられる。

（参考）有効性に関する指標の設定及びその状況

指標①：利用者満足度アンケートでの満足度（単位：％）

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	-	-	-	-	95%	95%	95%	95%	95%	95%	95%
実績	-	-	-	-	97.9%	98.0%	95.2%	97.7%	96.7%	96.0%	
達成度	-	-	-	-	103%	103%	100%	103%	102%	101%	
評価	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	

指標②：利用者満足度アンケートでの利用頻度：週に1回以上（単位：％）

年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	-	-	-	-	-	-	50%	50%	50%	50%	50%
実績	-	-	-	-	-	-	46%	50.5%	50.5%	55%	
達成度	-	-	-	-	-	-	92%	101%	101%	110%	
評価	-	-	-	-	-	-	○	○	○	○	

◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）

①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

橘公園を中心とした公園の価値向上を目指した実証実験（コーエンスイッチ）を行い、公園利用促進につなげる。

実施結果及び評価

橘公園で実証実験（コーエンスイッチ）を昨年度に引続き行っており、公園を訪れる機会を創出することによって、利用を促進した。

○

市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）

②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

樹木管理において、過去の点検結果と現況の目視点検を併用することにより、維持管理の効率性を向上させる。また、樹木の専属スタッフを配置し、長期的かつ専門的な植栽管理による環境配慮をおこなう。

実施結果及び評価

樹木点検結果と目視による巡視結果を併用しながら樹木の状態を把握し、安全で効率的な維持管理に前向きに取り組んでいる。その成果として、今年度における倒木や枝葉による物損、近隣住民等からの大きなクレーム等は発生していない。

○

◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとまではいえない、×環境への配慮が不足している

（参考）経費の状況（単位：円）

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	112,010,000	112,010,000	0	人件費	25,057,000	35,408,930	-10,351,930
			0	事業費	7,356,000	6,283,226	1,072,774
				施設維持管理運営費	61,752,000	52,289,639	9,462,361
				その他	17,845,000	17,722,905	122,095
収入計	112,010,000	112,010,000	0	支出計	112,010,000	111,704,700	305,300

効率性

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	・今回募集を行った指定管理期間の先も見据えた各公園の中長期的なビジョンを描けた上で、この5年間で取り組むべき内容を計画的に検討する姿勢が評価できる。 ・地域からの提案事業と協力して公園を活性化する方法が評価できる。
指定管理者自身が設定した目標	・災害に強い公園になる。 ・身近な公園として魅力向上、再発見。 ・利用者の健康に寄与する公園になる。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	施設利用者の視点でニーズを捉え、高い満足度が得られる安定的な施設管理とサービスを提供する。						
目標指標	指標	利用者満足度アンケートでの満足度					
	指定期間	R4	R5	R6	R7	R8	達成状況の評価
	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	昨年度に引続き目標を達成しており、評価できる。
	実績値	95.2	97.7	96.7	96.0		

適正性	法令遵守	
	施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
	貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
	公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
	個人情報保護条例や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
	公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正
	施設の経営状況	
	収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
	指定管理者自身の経営状況は健全か	健全
	危機管理－事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか	
パートナーシップ	災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
	災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
	災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正
	履行状況－提案時及び年度当初の計画等のとりに業務を行ったか	
	年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正
	選定時の提案内容が実施されているか	適正
	業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正
	関係性の構築	
	週1回程度、電話や対面で公園の日常管理や問合せ等について、情報共有をおこなっている。	
	協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）	
パートナーシップ	指定管理者より公園の利用促進に向けた提案を積極的にされており、4公園における利用状況やニーズ等を踏まえた上で、各々の公園の方向性等について、頻繁に意見交換をおこなっている。	
	指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）	
	5年間の修繕計画の中で、橋をはじめ、これまで遊具補修、ベンチの交換を行ってきた。今年度は3年かけて15年ぶりの噴水の再稼働を実現させ、さらに公園利用にあたっての看板設置、花壇を増設する等、利用者目線での公園づくりを実施した。またアンケートの課題として猪名川や西向島の遊具やトイレの老朽化問題があるため、市と協議し修繕計画を検討したい。引き続き、安全管理と利用促進の両面で対策を講じていく。	
	市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）	
	橘公園で行われた市政110周年のロゴ発表会に向けて、長らく故障していた噴水修繕の計画を立て、それを実行できている。今後の課題については、落雷や老朽化によって突発的な停電や給水管破損が発生しているため、今後も想定される複数の事態に備えて、市と指定管理者で連携し、未然の予防や迅速な対応に取り組んでいくことである。	
	また、公園内の清掃状況については良好であるが、公園に由来する土や落ち葉、ゴミ等が周辺道路に流れているといったことがあったため、公園の周辺環境の美化に対しても積極的に取り組んでいただきたい。	
	双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）	
	ソフト面においては、指定管理者による実証実験（コーエンスイッチ）を始めとした様々な取り組みの成果によって、地域交流の場として公園が活性化しているため、今後も継続する。ハード面においては、いずれも公園自体が古く、施設や設備が劣化しているため、計画的な修繕とともに突発的な破損に向けて、市と指定管理者で連携していく。	

市との定期的な打ち合わせを通じて、球団に関する行事等の情報を共有し、関係機関と連携した円滑な施設運営に取り組んだ。
協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況） 自治体・自治会と連携した防災訓練や共催イベントの実施、スタジアム利用予定やプロ野球関連情報の共有、騒音対応における協力、駅主導企画への参画などを通じて、関係機関と連携した施設運営を行っている。
指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括） イベント実施による賑わい創出や滞在時間の確保、環境に配慮した施設管理と効率的な運営を両立できた点を成果と捉えている。今後は、植栽管理を含めた景観の維持向上など、無理のない範囲で施設環境の質の向上を図っていきたい。
市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括） 各種イベントの実施による来園者の増加や賑わい創出に加え、グラウンド整備や備品整備、騒音対策により、利用者の安全性・快適性が確保され、利用者満足度の向上につながった点を評価する。一方、滞在時間や利用者のマナーについては、今後の実績を踏まえつつ、イベント内容や施設環境の工夫及び啓発活動により、さらなる向上を期待する。
双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載） 定期的な打ち合わせを通じて、プロ野球開催情報やイベント予定等を共有しながら、課題の早期把握と改善に取り組むとともに、利用者満足度と滞在時間の向上を意識した施設運営を継続していく。

令和8年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和7年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	尼崎市立魚つり公園	施設所管課	都市整備局 土木部 公園維持課
施設住所	尼崎市平左衛門町66	竣工	S57(築満40年)
設置目的	市民に安全で快適な魚つりの場及び憩いの場を提供することにより、市民の余暇の活用を図る。		
主な事業内容	・魚釣施設、駐車場または管理棟内においてする行為の許可、その取消し ・魚釣施設等の利用(付属設備のうち規則で定めるものの利用を含む。.)に関する業務 ・魚釣施設等及び管理棟の施設並びにこれらの付属設備の維持管理業務		
指定管理者名	ハウスビルシステム・尼漁開発グループ	指定期間	自 R7.4.1 至 R12.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	B(指定管理者の役割が、施設維持管理等に係るものが主である施設)
指定管理者に主として期待される事項	☒ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☒ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☐ その他()

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

有効性

施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

施設利用者数について、毎年度5万人超及び利用満足度の向上を目指す。

実施結果

各種イベントが定着してきており、安定した集客に繋がっていると考えられる。また、アンケートの満足度が目標を大幅に達成しており、質の高いサービスや接客を心掛けていることが、内容からも読み取れ、成果がでていると考えられる。

(参考) 有効性に関する指標の設定及びその状況

指標①：年間来場者数（単位：％）											
年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	
実績	31,435	29,884	18,584	0	43,851	49,887	54,314	49,879	45,084	45,572	
達成度	62.9%	59.8%	37.2%	0.0%	87.7%	99.8%	108.6%	99.8%	90.2%	91.1%	
評価	×	△	△	△	△	○	◎	○	△	△	

指標②：利用者満足度アンケートでの満足度（単位：％）											
年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
目標	-	-	-	-	-	-	90%	90%	90%	90%	
実績	-	-	-	-	-	-	87%	95%	94%	94%	
達成度	-	-	-	-	-	-	97%	106%	104%	104%	
評価	-	-	-	-	-	-	○	◎	◎	◎	

◎目標を大きく上回った/上限値に近い実績で推移している、○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）

①効率的な施設の維持管理運営により、市民サービスが維持・向上されているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

つり大会、つり教室、様々な利用者サービスを行い、多くの利用者へ利用してもらうことで末永く施設を維持する。

実施結果及び評価

様々な利用者サービスを行われており、施設の修繕へも積極的な姿勢で考え、取り組んでいる。

○

市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）

②効率的に環境に配慮した施設管理とを両立できているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）

未来を見据えたより良い釣り環境のため、稚魚放流を行う。フィッシュシェアリングや子ども食堂を行ったり、釣り場での課題であるゴミとなる釣れた魚の骨を活用し、ドッグフードとして販売し、その利益を保護猫や保護犬活動の団体へ寄付を行う。

効率性

実施結果及び評価

事業をSDGsに基づき、取り組まれており、長いスパンでの施設管理を期待できる。

○

◎高水準で両立している、○両立している、△両立しているとは言いえない、×環境への配慮が不足している

(参考) 経費の状況（単位：円）

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
利用料金	66,000,000	58,202,000	-7,798,000	人件費	30,019,000	21,159,874	8,859,126
				事務費	2,772,000	2,206,192	565,808
				施設維持管理運営費	24,332,000	21,970,399	2,361,601
				その他	6,600,000	6,984,240	-384,240
収入計	66,000,000	58,202,000	-7,798,000	支出計	63,723,000	52,320,705	11,402,295

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	・魚釣施設等の長年に渡る管理運営実績や他施設の管理運営など、安定した経営が図られてきた。 ・利益還元の方法として、年間修繕額を設け、施設のさらなる魅力向上のために投資する提案があった。
指定管理者自身が設定した目標	・目指せ施設の末永い存続！ ・目指せ年間入園者数50,000人！

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿	施設利用者の視点でニーズを捉え、高い満足度が得られる安定的な施設管理とサービスを提供する。					
目標指標	指標	施設利用者数(人)				
	指定期間	R7	R8	R9	R10	R11
	目標値	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000
	実績値	45,572				

目標未達であったが、釣果不良や酷暑という条件下において、大幅な減少ではなかった。

法令遵守

施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
個人情報保護条例や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正

施設の経営状況

収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
指定管理者自身の経営状況は健全か	健全

危機管理―事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか

災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正

履行状況―提案時及び年度当初の計画等のとりに業務を行ったか

年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正
選定時の提案内容が実施されているか	適正
業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正

関係性の構築

指定管理者の担当者や現場責任者と、市担当者によって、電話や対面で頻繁に情報共有や意見交換をおこなっている。	
---	--

協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）
市で修繕や点検を実施できていない連絡橋部分において、指定管理者の費用負担により専門業者による点検を実施する等、安全な施設管理に対して積極的に取り組んでいた。

指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）
「新たな出会いの創出」を目指し、生涯学習プラザとの連携を広めたく、釣り施設での釣り体験や生涯学習プラザでの座学などの企画を、より実行に移せるようにしていく必要がある。「阪神つながり交流祭」などに出席し、阪神間の大学へのPR活動、子ども食堂イベント時に於ける食材提供等を継続することにより、利用者数平均50,000人の達成を再度目指していく。

市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）
指定管理者による今年度の新たな取り組みとして、兵庫県水大気課と連携した藻場造成実験が上げられる。これは魚の餌場となる藻場を設置することにより、釣果向上を目指すと同時に、生態系創出につながるというSDGsの観点からも社会貢献度の高い内容であった。また、県と連携することにより、この取り組みを中高生の教育の場として活用できたことも評価できる。 今後もこれまで同様に、他団体との積極的な連携により、釣りに限定しない魚つり公園の活性化に対して積極的に取り組んでいただきたい。

双方の総括を踏まえた協議の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）
ハード面においては、指定管理者が実施した専門業者による点検結果を市と共有することにより、今後の施設管理について双方検討するといった形で協議できた。ソフト面においては、市に相談があった内容を指定管理者に共有することによって、公園や施設の活性化に向けた意見交換をおこなうことができた。今後も双方の協力により、安全な施設管理と公園の活性化に向けて取り組んでいく。目標としている50,000人に対しては、昨年に引き続き未達に終わっているため、従来の利用者のみでなく、新規の利用者層の獲得に向けて取り組んでいただきたい。

令和8年度 指定管理者制度モニタリング評価表（令和7年度末時点）

1 施設概要

(1) 基本的事項

施設名	中央公園、地下川東広場	施設所管課	都市整備局 公園維持課
施設住所	尼崎市神田北通1丁目9、神田中通1丁目4他	竣工	S28.5.20、S33.10.22
設置目的	市民が遊び、憩うことができる場を提供するとともに、緑とオープンスペースの確保を図り、もって市民の福祉の増進に資とする。		
主な事業内容	公園施設（中興改修の利用を含む）、利用の予約受付、公園内における広場の予約及びその取扱い並びに行為に係る使用料の徴収、減免及び増付に関する事務、公園の施設及び付属施設の維持管理業務		
指定管理者名	阪神尼崎駅周辺まちづくり共同企業体	指定期間 自	R5.4.1 至 R10.3.31

(2) 施設の政策的な特性に係る事項

施設分類	A（施設維持管理に加え、市の政策目的に沿った取組を、市と協働で展開していく施設）		
指定管理者に主として期待される事項	☒ 専門的なノウハウを生かした市の施策目的に資する事業実施 ☐ 効率的な施設維持管理運営 ☐ 団体等の担い手としての成長 ☐ その他（ ）		

3 市と指定管理者が年度当初に共有した目標及び達成状況等の評価

施設目標の達成に向けた取組（指定事業の効果的な実施、自主的な取組の実施）

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）
利用者満足度を向上させ、公園の利用促進及び滞在者数の向上を目指す。

実施結果

あまびきやナイトシネマをはじめとする、リニューアルした中央公園1階の芝生広場を活用した新たなイベント等を開催することにより、施設利用者数及び利用者層の拡大を図った。これらの施策が日常的にも利用しやすい空間づくりへ寄与し、居心地の満足度を高める取組となり、今年度も引き続き目標値を達成した。一方、利用頻度は未達となっているが、リニューアル以降、多様なイベントを実施しているため新規利用者が多いことが要因と考えられる。今後、継続的なイベント開催とPRにより、リピーターの確保につなげる方向である。

（参考）有効性に関する指標の設定及びその状況

指標①：居心地の満足度アンケート 7点満点中の平均点数（単位：点数）												
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
目標	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	-	-	-	-	-	-	-
実績	4.1	5.0	5.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
達成度	82%	100%	106%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
評価	△	◎	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-

指標②：中央公園利用頻度 毎日・週に数回・月に数回利用する人の割合（単位：％）												
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
目標	70%	70%	75%	80%	80%	-	-	-	-	-	-	-
実績	72%	39%	57%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
達成度	102%	56%	76%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
評価	○	△	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-

◎目標を大きく上回った/上層値に近い実績で推移している。○目標を（概ね）達成した、△目標未達（事情あり）、×目標未達（事情なし）

①決められた指定管理料内で、市民サービスが維持・向上されているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）
中央公園がリニューアルされたことから、芝生エリアを始めとした公園の利用促進と快適な環境を維持するとともに、イベントの実施等による賑わいづくりや使用申請等の適切な管理運営を行う。

実施結果及び評価

総合窓口での使用申請等の一括受付やオンライン申請による利用受付を引き続き行ったほか、リニューアルした芝生広場の利用を促進するために、滞留に繋がる備品の無料貸出しを実施している。また、木立の広場にカメラ付き自動販売機を設置し、利便性と防犯性の向上を図った。芝生広場活用の幅が広がる一方で、イベント開催時の音量に対する近隣住民からのご意見が寄せられる機会も増えたことから、音量制限等の明確化をはじめとした中央公園利用申請マニュアルの整備を行い、適正な公園利用の推進を図った。

市民サービスが、◎大幅に向上した、○維持・向上した、△低下した（特別な事情あり）、×低下した（事情なし）

②効率性と環境に配慮した施設管理とを両立できているか

今年度の取組方針や目標（前年度末又は指定初年度当初に協議し決定）
従事する職員の流動的な人員配置により運営コストの抑制を行い、使用申請のオンライン対応等によりペーパーレス化に取り組み。

実施結果及び評価

中央公園管理棟・観光案内所・尼崎城など、施設間での流動的な人員配置により、効率化を図った。また、森林認証製品（FSC認証）のある紙の使用、ペーパーレス化、ゴミの分別を促進した。

◎喜水準で両立している、○両立している、△両立しているとは言いえない、×環境への配慮が不足している

（参考）経費の状況（単位：円）

収入				支出			
項目	予算額	決算額	差引	項目	予算額	決算額	差引
指定管理料	39,086,000	44,877,720	5,791,720	人件費	418,000	417,672	328
				0施設維持管理運営費	34,341,000	40,557,475	-6,216,475
				0その他	4,327,000	5,876,349	-1,549,349
				0			
収入計	39,086,000	44,877,720	5,791,720	支出計	39,086,000	46,851,496	-7,765,496

2 指定期間全体を通じての目標・実績

(1) 指定管理者の選定及び指定に当たって重視された事項（選定委員会での主な意見又は市の意思決定理由）

重視された事項	団体の所有する資源の活用により、エリア全体を俯瞰した企画・広報が可能であることが指定理由である。 選定基準は①対象施設周辺エリアの賑わい創出、魅力向上が図られるものであるか ②市民の平等な利用が確保されるものであるか ③施設の利用を最大限に発揮させるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであるか ④施設の管理を安定して行う能力を有しているものであるか ⑤賑わいづくりや魅力向上に向けて相乗効果を発揮するような新たな提案(加点)
指定管理者自身が設定した目標	管理運営方針（基本理念）として、次に掲げる項目を設定した。 ○施設の一体的な管理運営による効果的な賑わい創出や周遊促進につながる施設間連携の強化、利便性・快適性の強化等に努める。 ○維持管理方法の効率化や維持管理水準の適正化によりコスト削減に努める。 ○統括責任者にマネジメント機能を強化し、企業体としての経営資源（ヒト、モノ、カネ）の効果的運用や情報の一元化、円滑な調整及び意思決定の迅速化を行うことで、事業全体を円滑にコントロールする。

(2) 市と指定管理者の協議によって設定する目標

施設のありたい姿		日常、非常に広に様々な種類・規模のイベント等の開催や空間の魅力を向上するための取組を行うことにより、公園の周遊性や利用促進の向上を図り、滞在を促す。					
目標指標	指標	中央公園利用頻度 毎日・週に数回・月に数回利用する人の割合（単位：％）					
	指定期間	R5	R6	R7	R8	R9	達成状況の評価
	目標値	70%	70%	75%	80%	80%	リニューアルやイベント回数の増加により新規来園者が増えたため、一時的にリピーター率が高かったが、前年からは伸びており、次年度も向上を見込んでいる。
	実績値	72%	39%	57%			

法令遵守

施設の管理運営や設備点検、訓練等を適正に行っているか	適正
貸与備品等について台帳を整備し、適切に管理しているか	適正
公文書管理条例の趣旨に則り、文書を管理しているか。協議録等、必要な文書を作成しているか	適正
個人情報保護に関する法律等や情報公開に係るルールを遵守しているか	適正
公共調達基本条例、暴力団排除条例、その他の法令は遵守されているか	適正

施設の経営状況

収支及びその結果報告や変更時の報告・連絡・相談が適切・適正にされているか	適正
指定管理者自身の経営状況は健全か	適正

危機管理―事故防止の安全対策や防犯・防災対策が適切にとられているか

災害時の対応について、市との協議・共有が図られているか	適正
災害時や緊急時のマニュアルを作成し、定期的に訓練等を行っているか	適正
災害時や緊急時の対応責任者、責任体制は整備されているか	適正

履行状況―提案時及び年度当初の計画等のとおりに業務を行ったか

年度事業計画書における計画どおりに業務が遂行されたか	適正
選定時の提案内容が実施されているか	適正
業務マニュアルを定めるなど、安定的に履行できるよう取り組んでいるか	適正

関係性の構築

四半期に1回の定例会議にて意見交換を行うほか、当施設の改善に向けて報告・連絡・相談を互いに密にすることで、信頼関係を深めている。

協働の状況（グループAは協働の相乗効果の視点、グループBはパートナーシップを踏まえた施設管理業務の状況）

年次計画書に基づき、賑わい創出や適正な維持管理を実施しており、月次報告書により情報共有を行っている。また、市からの施設の改善や維持管理に関する提案に対しても迅速に対応するなど、市と協働して施設管理に努めている。

指定管理者の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた市への提案事項（総括）

中央公園1階のリニューアルにより、指定管理者主催のイベントだけでなく、市民による利用申請を通じた公園利用が増加したことで、公園の多様な活用が進み、にぎわいの創出につながった。「はなあま」HPの改修や中央公園利用申請マニュアルの更新により、利用者にとって公園利用のわかりやすさが向上し、円滑な公園利用の促進に寄与したと考えられる。また、維持管理の質を上げるため、老朽化施設や構造物の修繕については、引き続きスムーズな維持管理ができるよう市と適宜、協議を行いながら対応を進めていきたい。今後も中央公園と尼崎城址公園との周遊性を高め、利用促進に努めていく。一方、利用者によるごみのポイ捨てや器物の破壊、汚損が一定数発生しており、時には警察対応も必要となっている。喫煙については、発見次第、指導を行っているが、また過剰徴収スタッフの定期巡回もあるため一定の効果はあるものの、吸い殻や燃え殻が散見される。市民のモラルの向上等は市の施策とも関連するため、対策等について協働できるよう願いたい。

市の考える成果と課題及びより良い施設維持管理に向けた指定管理者への提案事項（総括）

樹木剪定をはじめ、公園の維持管理については、市への報告も含め適切に行っている。
リニューアル後は指定管理者主催イベントに加え、HP改修等による公園利用の周知が図られ、市民利用による様々なイベントが実施されており、阪神尼崎駅エリアの賑わいづくりに寄与している。引き続き快適な公園環境の維持と利用促進に取り組んでいただきたい。また、利用者の増加に伴い、騒音やマナー違反によるトラブルが生じることがあるため、速やかな改善指導や市と連携した利用ルールの整理など、地域住民の安心と利用しやすい環境づくりの両立が図られるよう取り組みをお願いしたい。特に、音楽イベント開催時にはイベント主催者への指導を念入りに行うとともに、指定管理者としてもトラブルを防げる体制で望んでいただきたい。

双方の総括を踏まえた協働の結果及び今後の取組の方向性（単年度及び指定期間中の目標を踏まえて記載）

リニューアル後は催しの頻度が高くなっており、滞留人口の増加につながっているが、公園1階部分にとどまらず城址公園やベダストリアンデッキも含めた中央公園の周遊性や利用促進の向上に努める。一方で、ごみのポイ捨てや器物の破壊、イベント開催時の騒音問題など公園利用が増えるに伴う課題も多くなっている。引き続き市と指定管理者が連携し、啓発に努めることなどにより、公園内の秩序の維持に取り組んでいく。